

令和4年度 幌加内町まちづくりふるさと応援寄附金

事業名	主な内容	寄附額	各事業充当額
町長が町の振興に必要と認める事業 (町長におまかせ)	町有賃貸住宅購入事業(民間ノウハウを生かして建設した住宅を購入)・冬季生活除雪支援事業(除雪機等の購入支援)	23,975,000 円	11,987,500 円
子育て支援及び子どもの教育振興に関する事業	保育人材確保支援事業(町内保育所の人材不足支援)・副食費無料化事業・季節保育所運営事業・学童保育所運営支援事業・高校生下宿等補助事業	16,942,345 円	8,471,173 円
そば振興に関する事業	北海道赤十字血液センターへのそば提供事業、一部基金へ積立(農産加工総合研究センター建設事業)	12,988,000 円	6,494,000 円
イトウの保護に関する事業	水産振興奨励補助事業(イトウの産卵床調査)、遊漁者管理棟運営事業、一部基金へ積立(イトウの産卵床調査及び増養殖事業、産卵河川の再生事業)	10,025,000 円	5,012,500 円
朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業	朱鞠内湖畔公園管理運営事業	7,634,333 円	3,817,167 円
	合 計	71,564,678 円	35,782,340 円

※令和4年度より、寄附額の50%を「ふるさと納税運営事業(返礼品代、配送料など)」に使用させていただき、残額を各種事業へ充当しております。

※町長が町の振興に必要と認める事業

本町では、近年民間賃貸住宅建設に対する支援を行い、多様な町民ニーズに対応しております。町発注の公営住宅建設では、入居制限が多く、かつ、制度上、建設コストも民間賃貸住宅と比較し、高額になってしまうことから民間ノウハウを生かし低コストで建設した住宅を購入し、準公営住宅(町有賃貸住宅)として維持管理することで、入居基準の自由度を高め、多様化する入居者に対応した住宅事業に充てさせていただきました。その他、豪雪地帯に住んでいる町民の必須アイテム除雪機械等の購入支援事業に充てさせていただきました。

※イトウの保護に関する事業

イトウを保護し増殖させるため、現在のイトウの産卵環境や生息状況を朱鞠内湖に注ぐ流入河川ごとに詳細に調査する必要があります。産卵床調査については、長期間(2017年～10年程度)に渡り、専門家の調査費が必要になります。平成29年度から本格調査しております。令和4年度は、産卵床調査をはじめ、実施主体の漁業協同組合が管理運営している遊漁者管理・休憩棟の管理運営費に充てさせていただき、残額を基金に積み立てさせていただきました。

※そば振興に関する事業

北海道赤十字血液センターへのそば提供事業のほか、国内産そばの価値や需要の高まりに対応するため、将来を見据えそば加工場を拡大することに目標を置き、一大産地として国内産そばの安定的な供給を可能とするため、残額を基金に積み立てさせていただきました。新加工場の拡大計画(案)作成に着手しております。

※朱鞠内湖周辺の観光振興に関する事業

北欧の様な雄大な自然が残り、町内外の方が訪れる朱鞠内湖畔公園(キャンプ場周辺)の管理運営費に充てさせていただきました。指定管理者とも連携し、質の高いサービス提供に努めてまいります。